平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名　株式会社クロス・マーケティンググループ　　上場取引所　東
コード番号　3675　URL　http://group.cross-m.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 五十嵐　幹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO　(氏名) 人見　茂樹　TEL 03-3549-0603

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日　配当支払開始予定日　平成25年9月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	2,825	—	384	—	400	—	230	—
24年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)包括利益　25年12月期第2四半期　231百万円　(—%)　24年12月期第2四半期　—百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	38.87	—
24年12月期第2四半期	—	—

(注)当社は、平成25年6月3日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	3,256	2,233	67.9
24年12月期	—	—	—

(参考) 自己資本　25年12月期第2四半期　2,212百万円　24年12月期　—百万円

(注)当社は、平成25年6月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期	—	5.00			
25年12月期(予想)			—	5.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)当社は、平成25年6月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績及び当第1四半期の実績はありません。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,320	—	702	—	700	—	398	—	67.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)
(注)なお、特定子会社の異動には該当いたしませんが、株式会社UNCOVER TRUTH及びTOMORROW COMPANY株式会社を第2四半期連結累計期間より連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	5,924,448 株	24年12月期	― 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	― 株	24年12月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	5,924,448 株	24年12月期2Q	― 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績も通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。
・当第2四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年6月30日まで)の四半期連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社クロス・マーケティングの四半期連結財務諸表を引継いで作成しております。
・当四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)は、当社設立後最初の四半期連結会計期間ですが、「第2四半期連結会計期間」として記載しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……4
４．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
（７）重要な後発事象 ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

当社グループの財政状態及び経営成績の分析は、以下のとおりであります。なお、文中における将来に関する事項は、当第２四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当社は、平成25年６月３日に単独株式移転により株式会社クロス・マーケティングの完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目については株式会社クロス・マーケティングの平成24年12月期第２四半期連結累計期間(平成24年１月１日から平成24年６月30日まで)と、また、前連結会計年度末と比較を行っている項目については株式会社クロス・マーケティングの平成24年12月期連結会計年度末(平成24年12月31日）と比較しております。

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当社の当第２四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなりました。

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）	増　減　額 (増 減 率)
売上高	2,576	2,825	249 (9.7%)
営業利益	225	384	160 (71.1%)
経常利益	258	400	143 (55.3%)
四半期純利益	145	230	85 (58.4%)

(リサーチ事業)

当第２四半期連結累計期間のリサーチ事業におきましては、業界的な季節要因から売上、利益ともに保守的に見込んでおりましたが、既存顧客との関係強化に努めるとともに、企画提案営業を推進したことにより、当第２四半期連結累計期間につきましても堅調に推移いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は2,457百万円(前年同四半期比10.7%増)、セグメント利益(営業利益)は711百万円(前年同四半期比72.7%増)となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業におきましては、年初における受注の遅れから初期開発における売上高は前年を下回ったものの、既存顧客からの保守運用を順調に積み上げ、売上高は全体で前年比増加いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は415百万円(前年同四半期比12.3%増)、セグメント損失(営業損失)は10百万円(前年同四半期14百万円の損失)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　財政状態

当第２四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が2,218百万円(前連結会計年度末比171百万円増)となりました。主な項目としては、現金及び預金948百万円、受取手形及び売掛金791百万円、有価証券300百万円となっております。固定資産は1,038百万円(前連結会計年度末比2百万円減)となりました。主な項目としては、ソフトウェア174百万円、のれん167百万円、関係会社株式331百万円、繰延税金資産124百万円となっております。その結果、総資産は3,256百万円(前連結会計年度末比168百万円増)となりました。

負債については、流動負債が970百万円(前連結会計年度末比16百万円減)となりました。主な項目としては、買掛金351百万円となっております。固定負債は53百万円(前連結会計年度末比32百万円減)となりました。主な項目としては、資産除去債務40百万円となっております。その結果、負債は1,023百万円(前連結会計年度末比48百万円減)となりました。

純資産は2,233百万円(前連結会計年度末比216百万円増)となりました。主な項目としては利益剰余金が1,709百万円となっております。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ386百万円増加し、1,248百万円となりました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は397百万円(前年同四半期比153百万円増)となりました。主な要因は、仕入債務の減少72百万円の減少要因があった一方で、税金等調整前四半期純利益400百万円の計上、売上債権の減少150百万円等による増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は43百万円(前年同四半期比18百万円増)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出8百万円、無形固定資産の取得による支出33百万円等の減少要因があった一方で、有価証券の売却による収入100百万円等の増加要因があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は55百万円(前年同四半期比4百万円増)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出39百万円、配当金の支払い19百万円があったことによります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月通期の連結業績予想につきましては、平成25年２月14日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当いたしませんが、株式会社UNCOVER TRUTH及びTOMORROW COMPANY株式会社を第２四半期連結累計期間より連結子会社としております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	947,870
受取手形及び売掛金	790,922
有価証券	300,013
仕掛品	65,431
繰延税金資産	63,490
その他	50,430
貸倒引当金	△168
流動資産合計	2,217,988
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	51,914
工具、器具及び備品（純額）	21,724
有形固定資産合計	73,637
無形固定資産	
ソフトウエア	173,596
のれん	167,030
その他	5,647
無形固定資産合計	346,273
投資その他の資産	
投資有価証券	25,789
関係会社株式	331,052
繰延税金資産	124,186
その他	137,420
投資その他の資産合計	618,448
固定資産合計	1,038,358
資産合計	3,256,346
負債の部	
流動負債	
買掛金	350,924
1年内返済予定の長期借入金	78,672
未払法人税等	197,342
賞与引当金	91,202
その他	251,839
流動負債合計	969,979
固定負債	
長期借入金	13,096
資産除去債務	39,977
固定負債合計	53,073
負債合計	1,023,052

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部	
株主資本	
資本金	274,402
資本剰余金	224,402
利益剰余金	1,708,951
株主資本合計	2,207,756
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	57
為替換算調整勘定	4,075
その他の包括利益累計額合計	4,132
少数株主持分	21,405
純資産合計	2,233,293
負債純資産合計	3,256,346

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	2,824,705
売上原価	1,662,922
売上総利益	1,161,783
販売費及び一般管理費	777,748
営業利益	384,035
営業外収益	
受取利息及び配当金	285
補助金収入	2,999
持分法による投資利益	15,697
その他	1,025
営業外収益合計	20,007
営業外費用	
支払利息	1,319
為替差損	2,053
その他	284
営業外費用合計	3,655
経常利益	400,387
特別損失	
固定資産除却損	117
特別損失合計	117
税金等調整前四半期純利益	400,270
法人税、住民税及び事業税	154,587
法人税等調整額	17,174
法人税等合計	171,761
少数株主損益調整前四半期純利益	228,509
少数株主損失（△）	△1,749
四半期純利益	230,257

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	228,509
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	32
為替換算調整勘定	2,660
持分法適用会社に対する持分相当額	113
その他の包括利益合計	2,805
四半期包括利益	231,314
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	233,062
少数株主に係る四半期包括利益	△1,749

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	400,270
減価償却費	56,224
のれん償却額	10,332
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△321
賞与引当金の増減額（△は減少）	16,016
受取利息及び受取配当金	△285
補助金収入	△2,999
支払利息	1,319
為替差損益（△は益）	2,057
固定資産除却損	117
持分法による投資損益（△は益）	△15,697
売上債権の増減額（△は増加）	149,750
たな卸資産の増減額（△は増加）	△24,084
仕入債務の増減額（△は減少）	△72,159
その他	27,512
小計	548,052
利息及び配当金の受取額	516
利息の支払額	△1,132
法人税等の支払額	△150,865
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,571
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却による収入	100,000
投資有価証券の取得による支出	△4,738
有形固定資産の取得による支出	△8,130
無形固定資産の取得による支出	△33,347
貸付けによる支出	△2,963
貸付金の回収による収入	2,790
補助金の受取額	9,713
その他	△20,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△39,336
配当金の支払額	△19,254
少数株主からの払込みによる収入	3,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	867
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	385,685
現金及び現金同等物の期首残高	862,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,247,883

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

当第２四半期連結累計期間(自　平成25年１月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,453,216	371,490	―	2,824,705	―	2,824,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,307	43,904	4,000	51,211	△51,211	―
計	2,456,522	415,394	4,000	2,875,916	△51,211	2,824,705
セグメント利益又は損失（△）	711,300	△9,836	△24,998	676,466	△292,431	384,035

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△292,431千円は、セグメント間取引消去4,520千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△296,951千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年６月３日付で株式会社クロス・マーケティングによる単独株式移転により設立されました。株式会社クロス・マーケティングの平成25年４月11日開催の取締役会決議に基づき、単独株式移転の効力発生時の直前時において、保有するすべての自己株式（629,352株）を消却いたしました。この結果、自己株式及び利益剰余金が242,972千円減少しております。

（７）重要な後発事象

（株式取得による会社等の買収）

当社は、平成25年７月24日開催の取締役会において、Markelytics Solutions India Private Limited（以下、「Markelytics社」）及びMedePanel Online Inc.（以下、「MedePanel社」）の株式取得について決議を行い、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

１．株式取得の目的

当社グループは、創業以来、顧客企業の成功に必要な「意思決定のための材料」を提供するマーケティング領域において様々なサービスを提供してまいりました。現在では、リサーチ領域からモバイル・スマートフォン領域、さらには中国への事業展開など、その領域を拡大しております。

また、当社グループは、平成25年６月３日に持株会社体制へ移行し、国内基盤の強化はもとより、東アジアエリアへのグローバル展開も加速させ、総合マーケティング企業としてアジアのマーケティング市場におけるプレゼンスの向上を目指しております。

今回の株式取得先が主要拠点を置くインドは、消費市場として12億人を超える人口を誇り、将来性を含めた高いポテンシャルを持っております。また、グローバル展開における拠点としても、高い教育水準と英語を中心とした高い言語能力により、低コストで高品質なサービスを海外市場にも展開可能であり、当社グループのグローバル展開にとって、欠かせない重要な市場および拠点であります。

株式取得先であるMarkelytics社は、インドにおけるインターネットリサーチのパイオニアとして、グローバルに展開するマーケティングリサーチエージェンシーを顧客に持ち、GMRO（Global Market Research Offshoring）サービスを中心に質の高いマーケティングリサーチサービスを提供しております。また、MedePanel社は、アメリカに拠点を置き、北米エリアを中心とする医療関係者に特化したマーケティングリサーチサービスの提供を行いMarkelytics社の事業をサポートしております。

当社グループは、今回の株式取得を通して、アジアエリアにおけるグローバルサービスの展開を加速させ、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

２．株式取得する会社の名称、事業内容等

(1)名称	Markelytics Solutions India Private Limited	MedePanel Online Inc.
(2)事業内容	マーケティングリサーチ	医療関係者専用モニターの管理・運営
(3)資本金	3百万インドルピー	150USドル

３．株式取得の時期

株式譲渡契約締結後１か月以内

４．取得する株式の数、取得価額及び取得後持分比率

	Markelytics Solutions India Private Limited	MedePanel Online Inc.
(1)取得する株式の数	1,530,000株	204株
(2)取得価額	Markelytics社及びMedePanel社の株式　367百万円 アドバイザリー費用等（概算額）　25百万円 合計（概算額）　392百万円 ※１インドルピー＝1.7円で計算しております。	
(3)取得後の持分比率	所有割合：51.0%	所有割合：51.0%

５．取得資金の調達方法

自己資金を予定しております。

（重要な資本準備金の額の減少）

当社は、平成25年８月13日開催の取締役会において、平成25年９月26日開催予定の臨時株主総会に、下記の資本準備金の額の減少について付議することを決議しました。

１．資本準備金の額の減少の目的

今後の機動的な資本政策を実現するため、また、配当の原資確保を目的とするものであります。

２．資本準備金の額の減少の内容

(1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金　　1,464,982千円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金　　1,464,982千円

(3) 資本準備金の減少の方法

発行済株式総数を変更せず、当社貸借対照表の「純資産の部」における振替のみ行います。

３．資本準備金の額の減少に関する日程

取締役会開催日	平成25年８月13日(火)
債権者異議申述公告	平成25年８月20日(火)（予定）
債権者異議申述最終期日	平成25年９月20日(金)（予定）
臨時株主総会開催日	平成25年９月26日(木)（予定）
効力発生日	平成25年９月26日(木)（予定）